

【教員氏名】

日下 隆平

【単位数】

2 単位

【演習概要】

移民はいつの世にも様々な理由で生まれている。この講義では、特に 19 世紀から 20 世紀初頭までの移民を中心に、アメリカとイギリスを例にして移民たちが生みだしたもの、さらには移民たちがつくりだした大衆芸術などから検討したい。彼らにとって芝居や歌は故国を回顧すると同時に、苦しみを忘れる方法でもあった。

【学習目標】

移民の背景には、宗教、政治、そして飢饉などの要因がある。この授業では、これらについて正確な知識を持った上で、移民たちがもたらした文化や大衆芸術を学んでいく。授業の前半は PPT による説明で、後半は英語資料を中心に読んでいくことになる。

【講義計画】

第 1 回：導入－授業の概要と成績評価について

授業方針と内容について

第 2 回：イギリスにおける移民の流入：19 世紀と現代 その 1 ユグノーの移民

第 3 回：イギリスにおける移民の流入：19 世紀と現代 その 2 アイルランド移民

第 4 回：イギリスにおける移民の流入：19 世紀と現代 その 3 ユダヤ系移民

第 5 回：イギリスにおける移民の流入：19 世紀と現代 その 4 植民地

第 6 回：新大陸への移民 アメリカ ー旧移民と新移民

第 7 回：新大陸への移民 アメリカ ーGerman Immigration

第 8 回：新大陸への移民 アメリカ ーThe Italians

第 9 回：新大陸への移民 アメリカ ーアイルランド移民 アイルランドの歴史から学ぶ

第 10 回：アイルランド移民－移民歌

第 11 回：Jewish Immigration

第 12 回：アッシュケナージとスファラディム

第 13 回：アメリカの移民文化

第 14 回：アメリカの移民文化 移民排斥法

第 15 回：まとめ

【成績評価の方法】

試験評価：60％ 出席：40％

英文資料を毎回配付し解説していきます。

【参考文献】

ナンシー・グリーン著『多民族の国アメリカ：移民たちの歴史』（「知の再発見」双書）

『ユダヤ・エリート』中公新書

【準備学習の指示】

毎時間、英文資料を配付します。資料はほとんど英語資料ですので、事前学習が必要です。